

患者さんにご家族に
より安心できる



不整脈治療

不整脈科

トータルケアコーディネーター

着任のご案内

このたび当院では、心房細動をはじめとする不整脈の診療において、より安心して治療を受けていただける環境づくりを目指し、「不整脈科トータルケアコーディネーター」を新たに配置いたしました。

下記のサポートを させていただきます

① 心房細動アブレーション

入院前のご案内と療養支援

- ・診療内容・検査・治療に関するご説明
- ・患者さんやご家族からのご相談対応

② 退院前の訪問対応

- ・日常生活・服薬・再診に関するアドバイス
(薬剤師・病棟看護師と連携し、個別の状況に応じた支援)

③ 専用電話での相談窓口

- ・治療中・退院後の不安やご質問に迅速に対応

心房細動やアブレーションに
関する患者さん専用ダイヤル

070-2288-3600

平日 9:00-16:30

不整脈センター

看護師

後藤 真紀

「不整脈科トータルケアコーディネーター」として着任いたしました後藤 真紀（ごとう まき）と申します。

これまで集中治療や循環器看護に長く携わり、不整脈治療に関する知識と実績を積んでまいりました。治療前から治療後まで、患者さんの「伴走者」として継続的な支援を行い、医師・看護師・臨床検査技師・臨床工学技士・薬剤師との連携を大切にしながら、安心して治療を受けていただけるよう努めてまいります。

今後も患者さんにご家族の不安に寄り添い、
より良い支援体制の充実に尽力いたします！

	月	火	水	木	金
午前	—	深谷	三戸 深谷	—	三戸 ペースメーカー 外来（小松）
午後					猪飼

不整脈センターについて
詳細はこちらをご覧ください。
(近森病院ホームページ)



患者紹介 WEB 予約システム ぜひご活用ください。
お問合せは 地域医療連携センターへ 088-822-5231 (代)



ご利用ガイドは
こちらから

最新技術

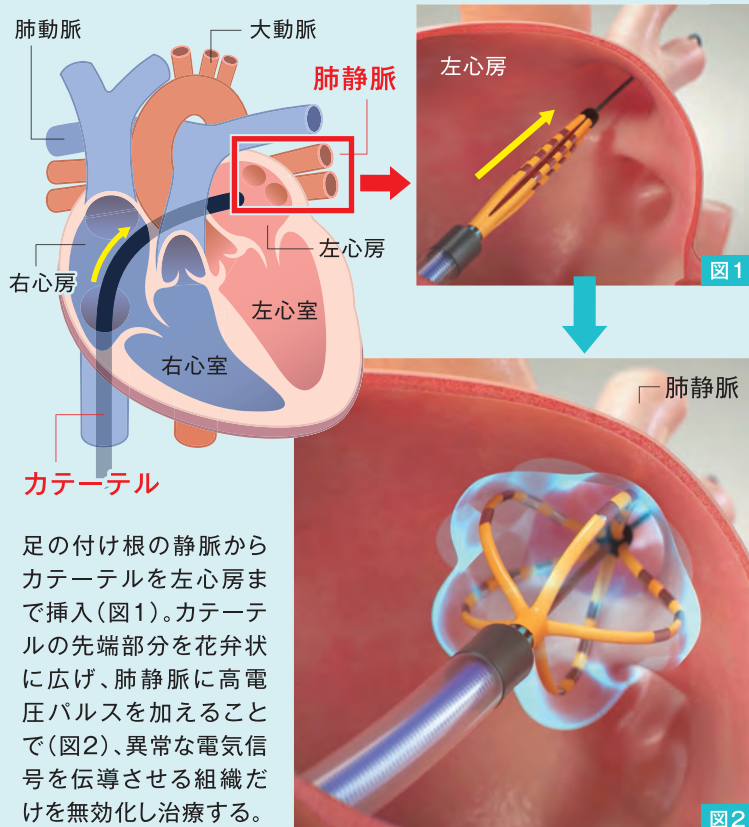
「パルスフィールドアブレーション」で 不整脈治療の新時代へ

四国初導入! 11月28日 初症例

近森病院 不整脈科 部長
三戸 森見 みとしんじ

当院不整脈科では、心房細動に対する最新の治療技術であるパルスフィールドアブレーション(PFA)を四国で初めて導入し、無事に初回症例を成功させました。PFAは、従来の高周波アブレーションやクライオアブレーションに代わる新しい技術として大変注目されています。

治療イメージ



※図1・2...© 2025 Boston Scientific Corporation. All rights reserved.



合併症リスクの低減

PFAの最大の特徴は、合併症リスクの低減にあります。PFAでは、極めて短い高電圧パルスを用いて異常な電気信号を発生させる心臓組織を選択的に無効化するため、周囲の正常組織、特に食道や神経への影響が最小限に抑えられます。このため、手術後の痛みや不快感が軽減されるだけでなく、治療の安全性が向上します。

治療時間の短縮化 ～治療の質のさらなる向上も～

また、治療時間が短縮されることで、患者さんの身体的負担が軽くなるだけでなく、手術効率も向上し、より多くの患者さんに治療を提供できるようになります。年間450件以上のアブレーション治療を行っている当院では、PFAを導入することで、さらなる治療の質の向上を目指しています。

不整脈でお困りの方は ご相談ください

当院ではPFAの導入以降、順調に症例を重ねています。今後もPFAを積極的に活用し、地域の患者さんに最高水準の医療を提供できるよう、スタッフ一同努力してまいります。最新の治療技術を駆使し、患者さん一人ひとりに最適な治療を提案させていただきます。不整脈でお困りの方は、ぜひご相談ください。

▶ 術者の三戸部長
(右から2人目)、
プロクターのチェ
コ・ホルムカ病院
船迫医師(右端)